

教育委員会定例会（平成18年10月）会議録

1. 日 時	平成18年10月13日(金) 14:00 ~ 14:30
2. 場 所	新居浜市庁舎 4階 41会議室
3. 出 席 者	委員長 太田 恵理子 委員 宇野 征一 栗田 敬子 小野 正師 教育長 阿部 義澄 総括次長 池内 貞二 課長 高橋 康文 岩崎 幸夫 館長 前垣 芳郎
4. 記録者氏名	社会教育課 守谷 千恵
5. 会議の概要	1. 中・高校生海外派遣事業実施内容の変更について

太田委員長	<p>それでは、定例会の続きを行います。 会期は本日までとなります。議題の中・高校生海外派遣事業内容の変更について、事務局からお願いいたします。</p>
高橋学校教育課長	<p>お手元の資料1をご覧ください。 (以下資料に基づき説明)</p>
太田委員長	<p>ただ今のお話で、ご質問等ございませんでしょうか。</p>
小野委員	<p>費用をもう一回教えてください。</p>
高橋学校教育課長	<p>一人あたりが約15万円程度を現在計算しております。意外と安いという話を聞いております。</p>
阿部教育長	<p>飛行機の切符ですが、冬休みとかではなくて、10月、11月の閑散期に切符を買うと安くなることを付け加えておきます。 人口3万2千人で高校が1校しかないという事で、アレっ?と思うかもしれませんが、日本の場合は高校は普通科・商業科・農業科・工業科といろいろ分かれているんですが、アメリカのウィスコンシン州の場合は、そういうわけ方をしていないので、フランクリン高校の中に日本でいう、普通科・自動車科・農業科全部が入っています。だから、日本のように単科高校的ではなくて、高校の中に、全ての科を設けていて、全ての科を子どもたちが選択をして、資格をとっていくという形です。高校を卒業する時には、自分の好む単位を取っていけば、いろいろな資格を取れることとなります。日本だと。工業へ行くと工業しか触れ合えませんが、アメリカの場合は、一斉にやっているということです。 生徒数は、1000人以上、スクールバスは50台以上、それ以外に3年生、4年生は自家用車で通学しています。その、日本語科の生徒が来るようになると思います。</p>
宇野委員	<p>15万円と3万円ですが、滞在はどれぐらいですか。</p>
高橋学校教育課長	<p>約10日間です。</p>

阿部教育長	日本の中学3年生は、アメリカの高校1年生になるんです。それで、フランクリン高校との交流ということになります。中学2年生だと、中学校に入るが、3年生は高校へ行くという学年の違いがあります。
栗田委員	ホームステイして、フランクリン高校に通うという事ですね。
阿部教育長	中学校3年生を連れて行く場合高校に通います。2年生を連れて行くのであれば、中学校へ通います。
太田委員長	学期中にホームステイに出かけて同時期にフランクリンから日本へという感じですね。
阿部教育長	今のところは、日本から行く場合は10月か11月。11月も上旬でなければ、先ほど高橋課長が言ったように、アメリカの北の方で、北海道とほぼ同じ緯度にあたるので、寒いのではないかなと思います。新居浜の子どもたちは慣れないと思うので、11月の始めまでには行きたい。そうすると、3年生をとりなす。逆にアメリカが来る場合は9月1日から新学期が始まりますので、6月で授業が終わります。それで、授業が終わってから日本は授業をしているので6月に来るということになります。
太田委員長	その他よろしいですか。
小野委員	先程の、費用なんですけど、8ページの分で、15万というのはあまりにも安いというのと、本人の負担額が20%と、例えば松山だと40%と、安いところもありますけど・・・
高橋学校教育課長	オーストラリアの時は費用が30万円で負担額10万円は高すぎるという意見がございまして、この為に行けないということがありました。韓国の場合、負担額は20%を超える額になっておりますが、今回は、経済的配慮というところで、このような形になりました。

--	--